

施策評価・進捗管理調書(内部評価結果)

■ 第2次総合計画

基本方針(政策)	9	夢と希望を持って、未来に飛躍する人づくりを進めます
計画項目(施策)	30	多様な学びを支援する社会教育の充実
＜施策分野＞		＜社会教育＞

所管部局	所管部局長の氏名
教育委員会事務局	吉岡 喜代和

1. 総合計画で掲げている目的など **PLAN**

施策の目的	市民が生涯にわたって多様な学習機会を自ら選択して学び、生きがいをもって生活することができるよう、社会教育・スポーツ推進体制の整備を図ります。
施策方針(めざす姿)	市民一人ひとりが生涯にわたって学習やスポーツ活動等に親しみ、生きがいを感じながら心豊かに生活できるよう、多様な学習機会の提供やスポーツ活動の普及・振興に努めるとともに、学習環境・スポーツ環境の整備を進めます。

【参考】施策に関連する個別計画

計画名称	計画概要	策定年月	計画期間	備考
京丹後市教育振興計画	子どもたちの社会を生き抜く力、心の豊かさを育み、市民が生涯を通して主体的に学びあうことのできる環境づくりを目指し、本市における教育の振興のための施策に関する基本的な計画として策定	平成27年3月	平成27年度～平成36年度	
京丹後市スポーツ推進計画	年齢や性別、障害等を問わず、広く市民がその適性やライフステージに応じてスポーツに参画できるよう、中長期的な展望に立った「京丹後市スポーツ推進計画」を策定するもの	平成26年3月	平成26年度～平成29年度	
京丹後市子どもの読書活動第二次推進計画	本市の将来を担う子どもたちが、今後も更に本に親しみ、生涯にわたる読書習慣を身に付けることができるように、子どもの読書活動を総合的かつ計画的に推進するために策定	平成26年6月	平成26年度～平成30年度	

2. 行政の主な取組と構成事務事業一覧 **DO**

CHECK

行政の主な取り組み ↓	事務事業名称・事業内容(実績)	担当課	予算額(単位:千円)		事務事業の概要					評価結果		
			H26決算額	H27予算額(一般財源)	根拠法令	財政負担	単独事業	事業種別	施策貢献度	今後の方向性		
① 市民の学習と交流機会の充実												
○ ライフステージに応じた学習及び交流機会の提供を進めます。												
○ 身近な場での交流を促進するために、自治組織と連携した自治公民館活動を支援します。												
○ ホームページ等を活用し、各種事業の情報を効果的に提供します。												
1	社会教育委員設置事業	社会教育課	592	695(695)	国規定	単費	○	内部管理	A	現状維持		
社会教育委員会議を開催(4回)、社会教育事業・諸課題の審議、社会教育委員研修機会の提供(4回)												
2	社会教育指導員設置事業	社会教育課	21,336	21,448(21,448)	市規定	単費	○	サービス	A	現状維持		
社会教育活動の充実を図るため、社会教育指導員を設置(指導員9人)												
3	成人式開催事業	社会教育課	1,371	1,431(1,431)	なし	単費	○	サービス	A	現状維持		
市内の新成人を対象に式典を開催(出席者591人、出席率80.2%)												
4	青少年教育事業	社会教育課	3,047	2,861(2,176)	なし	府・一部	含む	サービス	A	現状維持		
子ども体験事業の実施(16回、912人)、各種青少年関係団体への補助(12団体)等												
5	成人教育事業	社会教育課	814	-	なし	単費	○	サービス	A	統合(整理)		
市民への学習機会の提供(27回、延参加者501人)、女性教育活動に対し補助金を交付												
6	高齢者教育事業	社会教育課	5,215	6,266(5,346)	なし	単費	○	サービス	A	現状維持		
市高齢者大学の実施(受講者880人)及び高齢者大学院の新設、初心者トレッキング講座の開催												
7	家庭教育事業	社会教育課	1,888	3,614(2,748)	なし	府・一部	含む	サービス	A	現状維持		
子育て講座による学習機会の提供と家庭教育支援チームによる子育て交流会等の子育て支援活動の実施												
8	中央公民館管理運営事業	社会教育課	39,723	39,863(9,863)	国規定	単費	○	維持管理	S	現状維持		
公民館関係役職員の研修機会の提供及び公民館連絡協議会の強化と活動の支援												
9	峰山地域公民館管理運営事業	社会教育課	9,540	9,480(8,018)	国規定	単費	○	維持管理	A	現状維持		
施設の維持管理と利用の促進(利用実績3,954件、51,061人)、地域の学習と交流機会の提供												
10	大宮地域公民館管理運営事業	社会教育課	608	714(589)	国規定	単費	○	維持管理	A	現状維持		
施設の維持管理及び地域の学習と交流機会の提供												
11	網野地域公民館管理運営事業	社会教育課	561	771(739)	国規定	単費	○	維持管理	A	現状維持		
施設の維持管理及び地域の学習と交流機会の提供												
12	丹後地域公民館管理運営事業	社会教育課	7,032	7,273(7,116)	国規定	単費	○	維持管理	A	現状維持		
施設の維持管理と利用の促進(利用実績944件、17,798人)、地域の学習と交流機会の提供												
13	弥栄地域公民館管理運営事業	社会教育課	3,346	5,472(5,333)	国規定	単費	○	維持管理	A	現状維持		
施設の維持管理と利用の促進(利用実績1,752件、56,212人)、地域の学習と交流機会の提供												
14	久美浜地域公民館管理運営事業	社会教育課	1,649	1,771(1,751)	国規定	単費	○	維持管理	A	現状維持		
施設の維持管理及び地域の学習と交流機会の提供												
15	地区公民館管理運営事業	社会教育課	6,512	5,594(5,269)	なし	単費	○	維持管理	B	終了・廃止		
地区公民館施設の維持管理経費												
16	公民館一般経費	社会教育課	17,017	15,788(15,788)	国規定	単費	○	内部管理	A	現状維持		
地域公民館長の配置、公民館関係者の研修(2回)、行事に関する保険料及び公用車の維持管理等												

17	図書館管理運営事業 市立図書館(6館・室)の管理運営及び図書館協議会運営経費	社会教育課	45,955	48,765 (48,765)	国規定	単費	○	サービス	S	現状維持
② 市民の自主的な文化・スポーツ活動の促進 ○ 自主的かつ継続的な文化・スポーツ活動を進める関係団体の育成・支援を行います。										
18	スポーツ推進委員活動事業 スポーツ推進委員54人を委嘱し、地域スポーツ推進のためニュースポーツ等各種教室を開催	社会教育課	3,585	4,086 (4,086)	義務	単費	○	-	A	現状維持
19	社会体育団体育成事業 市体育協会・網野ジュニアスポーツ協会へ補助金を交付	社会教育課	17,088	20,217 (20,217)	なし	単費	○	サービス	S	現状維持
20	青少年スポーツ教室事業 青少年スポーツ団体である各種教室(54教室)への支援として、募集チラシ配布と教室指導者へ謝金を支出	社会教育課	2,929		なし	単費	○	サービス	A	現状維持
21	保健体育総務一般経費【明許繰越】 スポーツ推進計画冊子・概要版の印刷製本	社会教育課	232	-	国規定	単費	○	内部管理	A	現状維持
22	保健体育総務一般経費 市のスポーツ振興のため審議会を開催(3回、委員12人)、社会体育に関する経費	社会教育課	234	311 (311)	国規定	単費	○	内部管理	A	現状維持
23	京都府民総合体育大会事業 府民総合体育大会への市代表選手派遣に係る市体育協会への補助	社会教育課	1,507	1,508 (1,508)	なし	単費	○	サービス	A	現状維持
24	市民体育大会事業 市民を対象とした総合体育大会開催経費、選手派遣経費等を市体育協会へ補助	社会教育課	3,300	3,300 (3,300)	なし	単費	○	サービス	A	現状維持
25	地域スポーツ振興事業 市民相互の交流や競技力の向上を図るため、各種スポーツ事業を実施	社会教育課	5,088	5,249 (3,549)	なし	単費	○	サービス	A	現状維持
26	全国高等学校総合体育大会開催事業 全国高等学校総合体育大会カー競技の運営経費に係る補助金交付、競技場内の施設・設備の整備	社会教育課	-	14,564 (14,564)	新規事業					
③ 社会教育・社会体育施設の整備 ○ 身近な地域の学習拠点である公民館・図書館等社会教育施設の充実を図ります。 ○ 身近な健康・体力づくりの拠点である社会体育施設の充実を図ります。										
27	峰山いさなご施設管理運営事業 林業センター、いさなご工房及びいさなごコートの管理運営に関する経費(利用者数14,104人)	社会教育課	8,632	9,692 (8,150)	市規定	単費	○	維持管理	B	現状維持
28	マスターズビルディング管理運営事業 施設の管理運営・維持管理経費及び各種講座・教室を実施(利用者数20,252人)	社会教育課	14,812	15,542 (13,448)	市規定	単費	○	維持管理	B	現状維持
29	たちばな会館管理運営事業 橘地区の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての施設維持管理(利用者数:会議室等4,857人、図書室60人)	社会教育課	1,200	1,277 (951)	市規定	単費	○	維持管理	B	終了・廃止
30	網野教育会館管理運営事業 人権学習や地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の施設の維持管理(利用者4,010人)	社会教育課	3,883	2,086 (2,086)	市規定	単費	○	維持管理	B	終了・廃止
31	体育施設管理運営事業 社会体育施設の維持管理(利用件数:10,650件)	社会教育課	56,360	56,786 (52,868)	市規定	単費	○	維持管理	S	現状維持
32	社会体育用学校開放施設管理運営事業 学校体育施設の維持管理(利用件数:体育館等8,426件、グラウンド2,264件)	社会教育課	9,543	2,200 (38)	市規定	単費	○	維持管理	B	現状維持
上記の「行政の主な取組」への位置付けが困難な事業										
33	社会教育総務一般経費 社会教育事業に要する事務経費(旅費、消耗品費等)	社会教育課	436	497 (497)	なし	単費	○	内部管理	B	現状維持
			計	295,035	309,121 (262,648)					

※ 19と20の事務事業は、平成27年度当初予算において統合され1つの事業となっていることから、H27予算額及び今後の方向性(施策評価)欄を結合表示しています。

【参考】総合計画で掲げている市民等の役割

市民等の役割	① 学習を通して、課題を解決するための意欲と行動力を養います。 ② 地域の交流の場へ積極的に参画します。 ③ 自主的かつ自発的な学習習慣を培います。
--------	----------------------------------------------------------------------------------

【参考】個別計画で掲げている目標値

指標名	説明・備考	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
			年度	年度	年度	年度		
京丹後市教育振興計画								
青少年の体験活動事業数		事業	42	H25	50	H26	60	H36
趣味・教養講座数		事業	29	H25	26	H26	35	H36
地域課題学習講座数		事業	2	H25	11	H26	10	H36
高齢者大学の参加者数		人	789	H25	880	H26	1,000	H36
人権学習会の参加者数		人	820	H25	1,163	H26	1,200	H36
図書の間貸出冊数(市民1人当たり)		冊	5.2	H25	5.48	H26	7.0	H36
文化協会加盟サークル数		団体	170	H25	173	H26	200	H36
成人の週1回以上のスポーツ実施率		%	21.6	H24	21.6	H24	65.0(国の目標)	H36
京都府民総合体育大会入賞競技数		競技	6	H25	6	H26	10	H36
公共スポーツ施設の利用回数		回	11,253	H24	13,886	H26	13,000	H36

京丹後市スポーツ推進計画								
成人の週1回以上のスポーツ実施率	国の目標は65.0%	%	21.6	H24	21.6	H24	65.0	H29
京都府民総合体育大会入賞競技数		競技	6	H24	6	H26	10	H29
公共スポーツ施設の利用回数		回	11,253	H24	13,886	H26	13,000	H29
スポーツに関するボランティア登録者数		人	-	H24	-	H26	1,000	H29

京丹後市子どもの読書活動第二次推進計画								
児童書の収集・整備計画(冊数)	市立図書館合計	冊	111,619	H25	114,624	H26	121,000	H30
保育所・幼稚園・学校などへの団体貸出計画(冊数)	市立図書館合計	冊	79,227	H25	71,112	H26	77,000	H30
あみの図書館	読み聞かせ実施回数と時間(0~2歳対象)	-	週1回	H25	週1回	H26	週1回	H30
	読み聞かせ実施回数と時間(3歳~小学生対象)	-	週2回	H25	週2回	H26	週2回	H30
	おはなし会・おたのしみ会等	-	年4回	H25	年4回	H26	年4回	H30
峰山図書館	読み聞かせ実施回数と時間(0~2歳対象)	-	週1回	H25	週1回	H26	週1回	H30
	読み聞かせ実施回数と時間(3歳~小学生対象)	-	週1回	H25	週1回	H26	週1回	H30
	おはなし会・おたのしみ会等	-	年5回	H25	年5回	H26	年5回	H30
大宮図書室	読み聞かせ実施回数と時間(0~2歳対象)	-	月1回	H25	月1回	H26	月1回	H30
	読み聞かせ実施回数と時間(3歳~小学生対象)	-	月1回	H25	月2回	H26	週2回	H30
	おはなし会・おたのしみ会等	-	年3回	H25	年3回	H26	年3回	H30
弥栄図書室	読み聞かせ実施回数と時間(0~2歳対象)	-	月1回	H25	月1回	H26	月1回	H30
	読み聞かせ実施回数と時間(3歳~小学生対象)	-	月1回	H25	月1回	H26	月1回	H30
	おはなし会・おたのしみ会等	-	年2回	H25	年2回	H26	年2回	H30
丹後図書室	読み聞かせ実施回数と時間(3歳~小学生対象)	-	週1回	H25	週1回	H26	週1回	H30
	おはなし会・おたのしみ会等	-	年4回	H25	年4回	H26	年4回	H30
久美浜図書室	読み聞かせ実施回数と時間(3歳~小学生対象)	-	月1回	H25	月1回	H26	月1回	H30
	おはなし会・おたのしみ会等	-	年1回	H25	年1回	H26	年1回	H30

3. 総合計画で掲げている施策方針(めざす姿)とめざす目標値

施策方針(めざす姿)	市民一人ひとりが生涯にわたって学習やスポーツ活動等に親しみ、生きがいを感じながら心豊かに生活できるよう、多様な学習機会の提供やスポーツ活動の普及・振興に努めるとともに、学習環境・スポーツ環境の整備を進めます。							
めざす目標値	指標名	単位	計画作成時		実績値(現状)		目標値	
			年度		年度		年度	
	地域公民館施設の利用回数	回	5,619	H25	6,650	H26	7,000	H36
	市民1人当たりの年間図書貸出数	冊	5.2	H25	5.48	H26	7.0	H36
	公共スポーツ施設の利用回数	回	11,829	H25	13,886	H26	14,000	H36

4. 施策方針(めざす姿)に対する現状評価

CHECK

施策方針(めざす姿)に対する主な成果(アウトカム)	施策方針(めざす姿)の達成に向けての課題
<ul style="list-style-type: none"> ○ライフステージに応じた学習及びスポーツ活動の機会を提供することにより、事業への参加による交流を促進することができた。 ○地域の公民館連絡協議会の活動を支援することにより、地区公民館の交流と地域課題学習の機会の拡充を図ることができた。 ○高齢者大学院を開講(平成26年8月26日)し、高齢者の学習意欲の向上につなげることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○受益者負担の適正化の観点から、学級・講座等社会教育事業への参加料の徴収について検討していく必要がある。あわせて、スポーツ施設等における利用者負担の在り方についても検討していく必要がある。 ○図書館機能の整備と利用を促進するため、蔵書の充実と効果的な事業の検討が必要である。 ○スポーツ施設の有効活用を促進するために、施設の機能の確保及び設備の整備・充実が必要である。

5. 施策の進捗状況の評価[施策方針(めざす姿)の達成に向け、施策がどの程度進捗しているか]

CHECK

進捗状況区分	評価	理由
◎ 予定以上に進んでいる	○	施策の目標値について、多様な学習を拡充することによって、事業数及び参加者数は増加している。あわせて、地域公民館の利用回数も増加し、市民の学習拠点としての役割を果たしている。 また、スポーツ活動では、スポーツ機会の拡充により、施設の活用回数も増加している。 スポーツ活動の普及の指標である成人の週1回以上のスポーツ実施率等の実績値については、計画の最終年となる平成28年度に市民アンケートの実施を予定している。
○ 予定どおり進んでいる		
▲ 少し遅れている		
× 大幅に遅れている		

6. 今後の施策展開と歳出抑制の考え方(平成28～30年度までの3か年の主な取組) **ACT**

区分	No.	具体的内容	説明(特定財源名、補完・代替措置等)
施策展開の考え方	1	社会教育の拠点施設である中央公民館及び地域公民館施設を確保する。	中央公民館と久美浜地域公民館・図書館の移設
	2	市民利用者の安全と利便性を確保するために、社会教育関係施設・設備の改修及び充実を進める。	
	3	施設利用者にとって効果的な利用条件を確保するために、社会体育施設及び付帯設備の改修を進める。	
歳出抑制(歳入確保)の考え方	1	公共施設の見直し計画に基づき、社会教育関係施設について、地域の実態に応じた施設の管理及び運営方法を検討する。	

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	02社会教育委員設置事業	
細事業名	01 社会教育委員設置事業			決算書	P.348
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
592千円		676千円		84千円	87.5%
				(参考)当初予算額 676千円	
目的	社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。				
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	<p>社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議するとともに、社会教育委員の研修機会を提供した。</p> <p><社会教育委員会議の主な内容> (4回開催)</p> <p>平成25年度社会教育・社会体育事業の概要 平成26年度社会教育・社会体育事業計画・予算、協議課題、意見交換 研究課題「中央公民館の組織・運営体制について」</p> <p><社会教育委員研修事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府社会教育委員連絡協議会総会 (6月19日 久御山町中央公民館) ・丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・第1回研修会 (6月27日 知遊館) ・丹後地方社会教育委員連絡協議会第2回研修会 (11月11日 加悦地域公民館) ・京都府社会教育委員連絡協議会研究大会 (11月27日 綾部市中央公民館) ・丹後地方社会教育委員連絡協議会理事・幹事会への参加 (3回) <p>○報酬 (社会教育委員報酬) 383千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員 15人 (任期：平成26年4月1日～平成28年3月31日) <p>○旅費 (費用弁償、研修事業への参加旅費) 111千円</p> <p>○需用費 (研修事業資料代、燃料費) 11千円</p> <p>○委託料 (研修会参加バス運転委託料) 16千円</p> <p>○使用料及び賃借料 (有料道路通行料) 6千円</p> <p>○負担金、補助及び交付金 65千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金 (京都府社会教育委員連絡協議会分担金含む) 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議することで、市民の意向を反映した社会教育行政を進めることができた。</p> <p>○今後も会議を通して、市民のニーズの把握に努め、社会教育行政を進めていく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	03社会教育指導員設置事業	
細事業名	01 社会教育指導員設置事業			決算書	P.348
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
21,336千円		21,400千円		64千円	99.7%
				(参考)当初予算額 21,400千円	
目的	社会教育課及び各地域公民館に社会教育指導員を設置し、社会教育の推進体制を整備するとともに、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図る。				
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	<p>社会教育の推進体制を整備し、事業を積極的に展開することにより社会教育活動の充実を図るため、社会教育指導員を設置した。主な業務は、社会教育事業の計画・立案及び運営や社会教育関係団体等への指導・助言など団体の育成・支援を行った。</p> <p>社会教育指導員の配置 9人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育課 1人 ・峰山地域公民館 2人 ・大宮地域公民館 1人 ・網野地域公民館 2人 ・丹後地域公民館 1人 ・弥栄地域公民館 1人 ・久美浜地域公民館 1人 <p>○報酬 17,982千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育指導員報酬 <p>○共済費 2,987千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会保険料 2,692千円 ・労災保険料 52千円 ・雇用保険料 243千円 <p>○旅費 367千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・費用弁償 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○社会教育指導員の設置により、各種社会教育事業の効果的な実施と社会教育団体の育成・支援を行うことができ、住民のニーズに応えた社会教育活動を推進することができた。</p> <p>○今後も、住民のニーズの的確な把握に努め、社会教育活動を支援していく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	04成人式開催事業	
細事業名	01 成人式開催事業			決算書	P.348
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	③ 若者の育成	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
1,371千円		1,381千円		10千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				99.2%	1,288千円
目的	人生の節目としての式典を開催することによって、大人（成人）になったことの自覚を促すとともに、今後自らの人生を生き抜こうとする新成人を祝い激励する。				
主要な 事務・ 事業及 び成果 の概要	日時	平成27年3月15日（日）			
	会場	京都府丹後文化会館			
	対象	平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校卒業生737人（男381人、女356人）			
	出席者	591人（出席率 80.2%）			
	内容	アトラクション：丹後吹奏楽団、京丹後市青少年少女合唱団協議会、丹後小町踊り子隊			
		式典：記念式典、二十歳の主張等			
		記念品：記念写真、慶弔用ふくさ			
		○報償費			988千円
		・報償金（出演謝金）	100千円		
		・報償金（司会謝金）	35千円		
	・報償物品（慶弔用ふくさ、記念写真）	853千円			
	○需用費（消耗品費、燃料費）		38千円		
	○役務費（通信運搬費、成人式映像中継手数料）		136千円		
	○委託料（バス運転委託料）		9千円		
	○使用料及び賃借料（会場借上料等）		200千円		
主な財源					
評価・課題等	○成人式の対象者は減っているものの、出席率では80%を超え、多くの新成人の参加を得て開催することができた。 ○新成人の参画等、成人式の在り方について検討が必要である。				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	05青少年教育事業	
細事業名	01 青少年教育事業			決算書	P.350
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	③ 若者の育成	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
3,047千円		3,102千円		55千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				98.2%	2,952千円
目的	将来を担う青少年の健やかな成長を支援するため、体験活動やさまざまな地域活動への参加を促進することによって、心豊かな人間の基礎づくりを推進する。				
主要な 事務・ 事業及 び成果 の概要	○子ども体験事業				319千円
	・社会教育課（3事業5回 延べ参加者数166人）			8千円	
	理科わくわく体験教室、わくわく体験教室、おもしろ科学体験				
	・網野地域公民館（1事業10回 延べ参加者数446人）			236千円	
	網野町ウィークエンド事業（ジオトレッキング、太陽光実験、廃油からのキャンドル作り、漂流物調査 他）				
	・丹後地域公民館（1事業1回 参加者数約300人）			75千円	
	青少年少女意見発表大会				
	○地域公民館合同事業				158千円
	・峰山・久美浜地域公民館（キャンプ 延べ参加者数30人）			60千円	
	・網野・丹後地域公民館（キャンプ 延べ参加者数28人）			40千円	
・大宮・弥栄地域公民館（キャンプ 延べ参加者数45人）			58千円		
○青少年健全育成会への補助				640千円	
○少年少女児童合唱団への補助（4団体）				850千円	
○地域子ども教室補助金事業				1,080千円	
・需用費（広報用用紙代）			30千円		
・補助金（7団体）				1,050千円	
主な財源	府補	京のまなび教室推進事業費補助金（2/3）			132千円
評価・課題等	○子どもを対象とした体験活動などの事業の実施及び各種青少年関係団体への支援を行うことによって、地域・家庭・学校との連携による青少年の育成と子どもの居場所づくりの充実を図ることができた。 ○青少年健全育成会が行う事業をより効果的な取組とするため、青少年健全育成会の組織強化と効果的な事業の実施を図っていく必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	07成人教育事業	
細事業名	01 成人教育事業			決算書	P.350
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
814千円		857千円		43千円	94.9%
					(参考)当初予算額 857千円
目的	市民の学習に対する多様な要望に応えるため、学習機会を提供するとともに、学習活動を通じた市民交流を促進する。				
主要な 事務・事業 及び 成果の 概要	市民の学習機会の提供を目的としてスマートフォン初心者講習会、歴史探訪講座を実施した。また、女性教育としてビタミン講座を実施するとともに、連合婦人会への補助を行った。				
	○成人教育	332千円			
	・スマートフォン初心者講習会	実施回数	3講座×5回=15回		
		延参加者数	232人		
		実施場所	峰山・網野		
	・京丹後市歴史探訪講座 (網野地域公民館主管)	実施回数	6回		
	延参加者数	161人			
○女性教育	103千円				
・ビタミン講座 (網野地域公民館主管)	実施回数	6回			
	延参加者数	108人			
○京丹後市連合婦人会補助金	361千円				
○その他(消耗品費)	18千円				
主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料	59千円		
評価・課題等	○効果的な学習機会を提供することによって、学習活動を通じた市民交流を促進することができた。				
	○市民の学習ニーズや地域課題を把握し、地域人材を活用した各種の生涯学習機会を提供していく必要がある。				
	○市民が学習を継続するために、自主的なサークル活動への移行を支援する必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	09高齢者教育事業		
細事業名	01 高齢者教育事業			決算書	P.350	
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実		
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)	
5,215千円		5,642千円		427千円	92.4%	
					(参考)当初予算額 5,708千円	
目的	高齢者大学などの講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験を生かした地域活動を推進する。					
主要な 事務・事業 及び 成果の 概要	○高齢者大学				4,665千円	
	・受講者数	880人(平成27年3月31日現在)				
	・実施地域	各町(各地域公民館主管)				
	学園	活動内容				
		一般講座		趣味講座		
		回数	延参加者数	延回数	延参加者数	講座数
	峰山	8回	484人	123回	1,561人	10
	大宮	8回	330人	40回	631人	7
	網野	10回	1,274人	231回	3,609人	12
	丹後	8回	308人	54回	654人	9
弥栄	8回	282人	60回	552人	7	
久美浜	8回	288人	61回	750人	8	
講座内容	ちぎり絵、コーラス、民謡、歌謡等					
	庭木剪定、絵手紙、パソコン等					
	陶芸、水彩画、習字、料理等					
	生け花、詩吟、書道、俳句等					
	書道、絵手紙、手芸、料理等					
	囲碁、古典文学、パソコン、料理等					
○高齢者大学院				246千円		
・受講者数	27人					
・実施回数	5回					
・実施場所	成美大学(福知山市)					
○初心者トレッキング講座				304千円		
・受講者数	20人					
・実施回数	4回					
・実施場所	丹後地域公民館・京都市内					
主な財源	府補	未来づくり交付金(高齢者教育事業)	1,383千円			
	諸収入	社会教育事業等参加料	1,263千円			
評価・課題等	○各種講座(高齢者大学・トレッキング講座及び高齢者大学院)の実施により、高齢者の仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりの機会を提供することができ、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。					
	○より一層の高齢者の社会参加の促進と地域活動への推進を図ることが必要である。					
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課					

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	10家庭教育事業	
細事業名	01 家庭教育事業			決算書	P.352
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
1,888千円		1,902千円		14千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				99.2%	1,877千円
目的	発達段階に応じた学習機会の提供及びきめ細かな家庭教育支援を実施することによって、すべての教育の出発点であり子どもの成長の基礎となる家庭教育を推進する。				
主要な業務・事業及び成果の概要	<p>乳幼児期から就学前・学童期、思春期の各発達段階に応じた学習機会の提供と家庭教育支援チームによる子育て支援活動を実施した。また、引き続きPTA活動の支援を行った。</p> <p>○子育て講座 347千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼児期子育て講座 実施回数 2回 延参加者数 89人 ・就学前、学童期、思春期子育て講座 実施回数 13回 延参加者数 1,123人 <p>○家庭教育支援チーム事業 934千円</p> <p><家庭教育支援チーム> (各地域公民館6チーム/子育てサポーター46人)</p> <p>地域や家庭の教育力の低下、子育ての孤立化が進み、悩みや不安を抱えている親に対して、きめ細かな家庭教育支援を行うことを目的に、子育て経験者や子育てに関わる専門的な知識や経験を持ち、趣旨に賛同するメンバーで構成された「家庭教育支援チーム」を各地域公民館で組織し、地域課題に即した子育て支援活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て交流会 (全チーム) 実施回数 31回 延参加者数 586人 ・「手紙で結ぶ家族の絆」事業 実施回数 各1回 延参加者数 222人 (峰山・網野・弥栄・久美浜) ・子育て広場 (全チーム) 実施回数 6回 延参加者数 164人 ・高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業 実施回数 27回 延参加者数 576人 (全チーム) ・広報誌発行 (全チーム) 発行回数 各1回 <p>○京丹後市PTA協議会補助事業 607千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京丹後市PTA研究大会の開催、各ブロック子育て講演会の開催、各種研修会の参加 PTA安全会掛金助成 				
主な財源	府補	家庭教育支援基盤形成事業費補助金 (2/3)			842千円
評価・課題等	<p>○子どもの発達段階に即した子育てに関する学習機会を提供し、子どもとのコミュニケーションの大切さや、生活習慣を身に付けさせるための家庭の役割などの重要性について、認識を深めていただくことができた。</p> <p>○関係機関との連携により、課題の共有と学習会等への参加促進を図る必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	01中央公民館管理運営事業																	
細事業名	01 中央公民館管理運営事業			決算書	P.354																
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)																
39,723千円		39,724千円		1千円																	
				執行率	(参考)当初予算額																
				99.9%	39,807千円																
目的	地区の課題学習及び交流活動の拠点として、自治区が設置する地区公民館 (53館) を支援することによって、生活基盤を支える地区の活性化を目指した活動を推進する。																				
主要な業務・事業及び成果の概要	<p>地区公民館活動交付金、地区公民館活動の支援、運営にかかる経費を支出した。</p> <p>○報償費 51千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館職員研修会講師謝金 テーマ：地域人材を活用した地域支援活動と公民館の役割 開催日：平成26年6月24日 (火) 会場：アグリセンター大宮 <p>○役務費 2,052千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館 (傷害) 保険料 地区公民館、分館 53館分 <p>○負担金、補助金及び交付金 37,620千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区公民館活動交付金 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 訳</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町公民館連絡協議会</td> <td>8,127千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町公民館連絡協議会</td> <td>6,390千円</td> </tr> <tr> <td>網野町公民館連絡協議会</td> <td>8,642千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町公民館連絡協議会</td> <td>4,193千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町公民館連絡協議会</td> <td>3,470千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町公民館連絡協議会</td> <td>6,798千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>37,620千円</td> </tr> </tbody> </table>					内 訳	交付金額	峰山町公民館連絡協議会	8,127千円	大宮町公民館連絡協議会	6,390千円	網野町公民館連絡協議会	8,642千円	丹後町公民館連絡協議会	4,193千円	弥栄町公民館連絡協議会	3,470千円	久美浜町公民館連絡協議会	6,798千円	計	37,620千円
内 訳	交付金額																				
峰山町公民館連絡協議会	8,127千円																				
大宮町公民館連絡協議会	6,390千円																				
網野町公民館連絡協議会	8,642千円																				
丹後町公民館連絡協議会	4,193千円																				
弥栄町公民館連絡協議会	3,470千円																				
久美浜町公民館連絡協議会	6,798千円																				
計	37,620千円																				
主な財源	繰入金	地域振興基金繰入金			35,500千円																
評価・課題等	<p>○地区公民館活動の支援を通じて、住民のコミュニティ活動の推進を図るとともに、学習及び交流機会の提供など地域づくりの拠点としての機能を発揮することができた。</p> <p>○地区公民館活動のより一層の効率化を図り、また地域住民のニーズに合った事業を検討する必要がある。</p> <p>○中央公民館の運営体制を早急に構築していく必要がある。</p>																				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																				

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業
細事業名	01 峰山地域公民館管理運営事業			決算書 P.354
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
9,540千円		9,954千円		414千円
				執行率 95.8%
				(参考)当初予算額 9,954千円

目的 峰山地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の拡充を推進する。

主要な事務・事業及び成果の概要

○報償費、旅費（費用弁償）	20千円	○役務費	155千円
○需用費	5,821千円	通信運搬費	126千円
燃料費	76千円	手数料	9千円
光熱水費	3,896千円	保険料	20千円
修繕料	1,345千円	○委託料	3,394千円
消耗品費等	504千円	施設警備	2,313千円
○使用料及び賃借料	22千円	施設清掃	129千円
○備品購入費（ｶﾞﾗｽｺﾞ購入）	124千円	ILﾊﾞｰﾀｰ保守	531千円
○負補交（電気代負担金）	4千円	その他	421千円

事業種別	事業・講座名	実施回数	延人数	決算額
青少年教育	みねやま子ども囲碁大会	1回	21人	-
	夏休み体験事業	11回	226人	27千円
	ハーブガーデン講座	15回	270人	30千円
成人教育	エコクラフト講座	3回	36人	18千円
	はじめてのフラダンス講座	29回	486人	-
	第46回峰山スポーツ祭典	1回	1,000人	-

公民館利用	回数	延人数	施設	延人数	決算額
大会議室	717回	20,860人	和室Ⅱ	374回	3,419人
第1会議室	393回	3,688人	料理実習室	749回	2,231人
練習室	351回	3,650人	第2会議室	519回	4,188人
講義室	371回	7,001人	視聴覚室	64回	1,124人
和室Ⅰ	370回	3,126人	展示室	46回	1,774人
計				3,954回	51,061人

主な財源

使用料	峰山地域公民館使用料	1,046千円
諸収入	峰山地域公民館水道使用料負担金	181千円
諸収入	社会教育事業等参加料	27千円

評価・課題等

○地域の拠点である施設の適正な維持管理と経費の削減に努めるとともに、地域住民へ幅広い学習機会を提供することにより効果的な社会教育活動を推進することができた。

○施設の老朽化が進み維持管理経費の増大が予想されるため、引き続き経費節減と施設の適正な維持管理に努めていく必要がある。

○地域住民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報を工夫し参加者の拡大を図る必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局／社会教育課

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業
細事業名	02 大宮地域公民館管理運営事業			決算書 P.354
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
608千円		705千円		97千円
				執行率 86.2%
				(参考)当初予算額 705千円

目的 大宮地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の拡充を推進する。

主要な事務・事業及び成果の概要

○地域公民館の維持管理費	373千円
・需用費	180千円
消耗品費	
・使用料及び賃借料	193千円
印刷機借上料	
○地域公民館の運営費	235千円
・社会教育事業費	222千円

事業種別	事業・講座名	回数	延人数	決算額
成人教育	ヨーガセラピー講座	5回	94人	12千円
	名所めぐり「二条城見学」	1回	29人	40千円
	料理講座～百寿人生のレシピ～	5回	27人	30千円
	絵手紙講座	5回	51人	24千円
	ピラティス講座	5回	82人	12千円
	実用書道講座	5回	63人	18千円
	パソコン講座～ワードの活用～	5回	41人	24千円
	子ども体験事業「絵手紙教室」	1回	7人	7千円
青少年教育	子ども体験事業「おやこの食育教室」	1回	23人	1千円
	エコクラフトバッグ講座	5回	37人	30千円
女性教育	和紙ちぎり絵講座	4回	12人	24千円

・公民館報 13千円

主な財源

諸収入	社会教育事業等参加料	60千円
-----	------------	------

評価・課題等

○成人教育事業などを実施し、地域住民に幅広い学習機会を提供するとともに、地域内の地区公民館の交流と連携を支援することで、より質の高い公民館活動が展開してきた。

○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報活動を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の拡大を図る必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局／社会教育課

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業
細事業名	03 網野地域公民館管理運営事業			決算書 P.354
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
561千円		578千円		17千円
				執行率 (参考) 当初予算額
				97.0%
				576千円

目的 網野地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の拡充を推進する。

主要な事務・事業及び成果の概要

- 地域公民館の維持管理費 **465千円**
 - ・需用費 **297千円**
 - 消耗品費
 - ・役務費 **29千円**
 - 通信運搬費 **28千円**
 - ごみ持込処理手数料 **1千円**
 - ・使用料及び賃借料 **139千円**
 - 印刷機借上料 **125千円**
 - テレビ受信料 **14千円**
- 地域公民館の運営費 **96千円**
 - ・社会教育事業費 **66千円**

事業種別	事業・講座名	回数	延人数	決算額
芸術文化	網野町ふれあいコンサート	1回	530人	66千円

※ 網野地域公民館の他の社会教育事業は、別科目（青少年教育事業、成人教育事業）で実施
 - ・公民館報 **30千円**

主な財源

評価・課題等

○芸術文化振興などの事業を実施し、地域住民に幅広い学習機会を提供するとともに、地域内の地区公民館の交流と連携を支援することで、より質の高い公民館活動が展開してきた。

○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報活動を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の拡大を図る必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局／社会教育課

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業
細事業名	04 丹後地域公民館管理運営事業			決算書 P.354
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
7,032千円		7,223千円		191千円
				執行率 (参考) 当初予算額
				97.3%
				7,223千円

目的 丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の拡充を推進する。

主要な事務・事業及び成果の概要

- 報償費、旅費（費用弁償） **62千円**
- 使用料及び賃借料 **268千円**
 - ・印刷機借上料 **129千円**
 - ・自動車借上料 **115千円**
 - ・レビ受信料等 **24千円**
 - 委託料 **2,735千円**
 - ・施設警備費 **57千円**
 - ・電気設備保守管理 **186千円**
 - ・公民館受付等業務 **2,094千円**
 - ・貯留槽清掃委託 **63千円**
 - ・設備定期報告業務 **259千円**
 - ・その他委託料 **76千円**
- 需用費 **3,731千円**
 - ・燃料費 **376千円**
 - ・光熱水費 **2,634千円**
 - ・修繕料 **400千円**
 - ・消耗品費等 **321千円**
- 役務費 **236千円**
 - ・通信運搬費 **119千円**
 - ・手数料 **90千円**
 - ・火災保険料 **27千円**

社会教育事業	事業種別	事業・講座名	回数	延人数	決算額
青少年教育	たんごふるさと探検隊		4回	32人	-
		トレッキング	3回	48人	178千円
成人教育	オカリナ入門講座		4回	29人	27千円
		和の作法 親子教室	3回	21人	21千円

公民館利用	大ホール	213回	9,176人	会議室	46回	571人
	第1研修室	342回	3,678人	和室	161回	2,048人
	第2研修室	81回	895人	茶室	43回	366人
	第3研修室	34回	598人	調理室	23回	456人
	第4研修室	1回	10人			
計				944回	17,798人	

主な財源

使用料 丹後地域公民館使用料 **77千円**
 諸収入 社会教育事業等参加料 **27千円**

評価・課題等

○地域の拠点である施設の適正な維持管理と経費の削減に努めるとともに、地域住民へ幅広い学習機会を提供することにより効果的な社会教育活動を推進することができた。

○施設の老朽化が進み維持管理経費の増大が予想されるため、引き続き経費節減と施設の適正な維持管理に努めていく必要がある。

○地域住民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報を工夫し参加者の拡大を図る必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局／社会教育課

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業
細事業名	05 弥栄地域公民館管理運営事業			決算書 P.354
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
3,346千円		3,587千円		241千円
				執行率 (参考) 当初予算額
				93.2% 3,587千円

目的 弥栄地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の維持管理及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の拡充を推進する。

主要な 事務・ 事業及 び成果 の概要	○報償費	90千円	○委託料	732千円
	○需用費	2,062千円	・施設清掃委託料	470千円
	・燃料費	62千円	・バス運転委託料	40千円
	・光熱水費	1,671千円	・消防設備等保守点検	11千円
	・修繕費	69千円	・建設設備定期報告書作成	211千円
	・消耗品費等	260千円	○使用料及び賃借料	242千円
	○役務費	181千円	・有料道路通行料	4千円
	・通信運搬費	121千円	・テレビ受信料	22千円
	・手数料	42千円	・土地借上料	216千円
	・保険料	18千円	○備品購入費	39千円

事業種別	事業・講座名	回数	延人数	決算額	
社会教育事業	青少年教育	やさか探検隊	4回	46人	29千円
	成人教育	町民歩こう会	1回	31人	28千円
剪定講座		5回	49人	30千円	
オカリナ入門講座		6回	42人	36千円	
クリスマス講座		3回	35人	26千円	
お菓子教室		1回	10人	6千円	

公民館利用	和室(1階)	198回	7,483人	大会議室	382回	9,359人
	和室(2階)	216回	7,064人	小会議室	392回	8,897人
	大ホール	420回	16,977人	調理実習室	144回	6,432人
	計				1,752回	56,212人

主な財源	使用料	弥栄地域公民館使用料	144千円
	諸収入	社会教育事業等参加料	44千円

評価・課題等 ○地域の拠点である施設の適正な維持管理と経費の削減に努めるとともに、地域住民へ幅広い学習機会を提供することにより効果的な社会教育活動を推進することができた。
○施設の老朽化が進み維持管理経費の増大が予想されるため、引き続き経費節減と施設の適正な維持管理に努めていく必要がある。
○地域住民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報を工夫し参加者の拡大を図る必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局／社会教育課

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	02地域公民館管理運営事業
細事業名	06 久美浜地域公民館管理運営事業			決算書 P.354
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
1,649千円		1,759千円		110千円
				執行率 (参考) 当初予算額
				93.7% 1,759千円

目的 久美浜地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営及び地域住民の身近な場での学習と交流機会の拡充を推進する。

主要な 事務・ 事業及 び成果 の概要	○報償費	75千円	○委託料	75千円
	○需用費	1,219千円	・施設警備委託料	61千円
	・消耗品費	301千円	・バス運転委託料	11千円
	・燃料費	174千円	・消防設備等保守点検	3千円
	・光熱水費	705千円	○使用料及び賃借料	27千円
	・修繕費	39千円	・印刷機借上料	10千円
	○役務費	227千円	・テレビ受信料	15千円
	・通信運搬費	181千円	・会場借上料	2千円
	・手数料	37千円	○備品購入費	26千円
	・保険料	9千円		

社会教育事業	事業種別	事業・講座名	回数	延人数	決算額
社会教育事業	家庭教育	親と子のふるさと教室	4回	84人	18千円
	成人教育	美!姿勢塾	4回	13人	24千円
		かばんづくり講座	3回	8人	18千円
		丹後古代史講座	3回	48人	32千円

主な財源	諸収入	社会教育事業等参加料	11千円
-------------	-----	------------	------

評価・課題等 ○芸術文化振興などの事業を実施し、地域住民に幅広い学習機会を提供するとともに、地域内の地区公民館の交流と連携を支援することで、より質の高い公民館活動が展開できた。
○より一層社会教育活動を推進するため、市民のニーズに合った講座の内容を検討するとともに、広報活動を工夫するなど市民への効果的な周知に努め、参加者の拡大を図る必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局／社会教育課

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	03地区公民館管理運営事業
細事業名	01 地区公民館管理運営事業			決算書 P.356
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
6,512千円		6,655千円		143千円
				執行率 (参考) 当初予算額
				97.8 % 6,606千円
目的	地域の課題学習及び交流活動の拠点として地区公民館施設を設置し、生活基盤を支える地区の活性化を目指した活動を支援する。			
主要な 事業 及び 成果 の 概要	<p>網野地域の地区公民館の施設管理費、経常経費補助金など、管理維持にかかる経費を支出した。</p> <p>○地区公民館施設管理費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区公民館施設管理等委託料（1館分） 480千円 ・地区公民館火災保険料等補助金（7館分） 2,233千円 ・その他地区公民館管理経費（10館分） 3,799千円 <p>報償費（地区公民館管理謝金） 1,056千円</p> <p>需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 1,426千円</p> <p>役務費（通信運搬費、手数料、保険料） 86千円</p> <p>委託料（消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、地区公民館改修工事委託料） 7千円</p> <p>使用料及び賃借料（ガス警報器使用料） 4千円</p> <p>工事請負費（網野地区公民館空調改修工事、網野地区公民館フェンス修繕工事、網野地区公民館屋上防水工事、網野地区公民館トイレ改修工事、網野地区公民館講堂天井防水修繕工事） 1,196千円</p> <p>備品購入費（消火器4本） 24千円</p>			
主な財源	諸収入	網野、新庄公民館光熱水費負担金	387千円	
評価・課題等	<p>○利用者の利便性を確保するために必要な修繕を行うことによって施設の機能を確保することができた。</p> <p>○公共施設見直し計画に基づき検討を進めている網野地域の地区公民館施設の管理方法については、引き続き地元の意向を聞きながら進める必要がある。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	02公民館費	50公民館一般経費
細事業名	01 公民館一般経費			決算書 P.358
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
17,017千円		17,214千円		197千円
				執行率 (参考) 当初予算額
				98.8 % 16,067千円
目的	地域公民館長の配置に係る経費や公民館職員の研修に係る経費及び公用車の維持管理経費、また、公民館行事に関する保険料などの一般経費			
主要な 事業 及び 成果 の 概要	<p>地域公民館長の配置及び公民館関係の研修や事業に必要な事務経費及び公用車の維持管理に要する経費を支出した。</p> <p>○地域公民館長の配置 14,098千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（166,500円×12か月×6人） 11,988千円 ・共済費 2,110千円 <p>○賃金 公民館臨時職員賃金（10月～3月勤務分） 889千円</p> <p>○旅費 全国・近畿・府公民館大会参加等 276千円</p> <p>○需用費 公民館大会参加経費（資料代等）、 741千円 公用車燃料、食糧費（来客用お茶）、 車検修理代</p> <p>○役務費 自動車登録手数料、自動車損害保険料 286千円</p> <p>○委託料 バス運転手委託料 37千円</p> <p>○使用料及び賃借料 公民館大会参加有料道路通行料・駐車料 87千円</p> <p>○備品購入費 公用車購入費 339千円</p> <p>○負担金、補助及び交付金 36千円 京都府公民館連絡協議会分担金</p> <p>○補償補填及び賠償金 事故による賠償金 190千円</p> <p>○公課費 自動車重量税 38千円</p>			
主な財源				
評価・課題等	<p>地域公民館の運営体制及び公民館職員の資質向上を図るための研修機会を確保することができた。</p>			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	05社会教育費	03図書館費	01図書館管理運営事業	
細事業名	01 図書館管理運営事業			決算書	P.358
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
45,955千円		46,805千円		850千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				98.1%	48,551千円
目的	図書館機能を活用した各種事業を実施するなど図書館サービスを充実するとともに、市民の求める読書や情報収集を進め、知的要求に応える学習環境の充実を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市内6館(室)により全域サービスを行い、市民の読書要求に応えることができた。また、他の関係機関と連携し各種事業を実施し、読書活動の推進を図った。</p> <p>○図書館協議会委員報酬・費用弁償(10人) 99千円</p> <p>○図書館6館の管理運営費 45,856千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時・非常勤職員賃金(19人) 25,703千円 ・図書購入費(AV資料含む) 9,300千円 ・雑誌新聞購入費 1,182千円 ・図書システム保守料 289千円 ・図書館専用サイト使用料 1,452千円 ・その他経費(共済費、旅費、光熱水費、空調設備保守点検委託料、コピー機借上料ほか) 7,930千円 <p>○具体的なサービス内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料(図書・AV資料・雑誌新聞)の収集・整理・保存・貸出 ・レファレンスサービス(読書案内、利用者の調査研究等の援助) ・図書館相互協力(主に京都府内の図書館との資料の貸借) ・市内の保育所、学校等への団体貸出 ・読み聞かせ、おはなし会、お楽しみ会、科学あそび教室等の行事開催 ・学校、幼稚園、保育所等との連携による読書推進事業 ・読み聞かせボランティアの活用・育成 ・ホームページ・図書館だより・市広報誌等を通じての広報活動 ・附属施設(あみの図書館集会所・研修室・情報創作室)の管理 				
主な財源	寄附金	ふるさと応援寄附金			300千円
	繰入金	ふるさと応援基金繰入金			90千円
評価・課題等	<p>○資料や情報の収集により、市民が求める利用しやすく親しみの持てる図書館に近づき、子どもや大人を対象とした事業により、図書館の利用拡大、読書推進を図ることができた。</p> <p>○今後は、2館4室の連携を高めていくことで利用者が求める資料の提供を細やかに行うなど、利用につながるサービスについて検討していくことが必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	01ｽﾎﾟｰﾂ推進委員活動事業	
細事業名	01 ｽﾎﾟｰﾂ推進委員活動事業			決算書	P.372
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
3,585千円		3,806千円		221千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				94.1%	4,297千円
目的	市民に対し、スポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導及び助言を行うスポーツ推進委員を委嘱し、本市のスポーツの振興を図る。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>スポーツ推進委員54人を委嘱し、地域スポーツの振興のためニュースポーツ教室などを開催するとともに、その実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を行うため各種研究大会へ参加し資質向上に努めた。</p> <p>○報酬 2,509千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員報酬(市職員3人を除く51人分) <p>○旅費 700千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員活動費用弁償 672千円 ・職員旅費 28千円 <p>○需用費 100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 85千円 ・燃料費 15千円 <p>○役務費 100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ安全保険料 100千円 <p>○委託料 64千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス運転委託料 64千円 <p>○使用料及び賃借料 28千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有料道路通行料 23千円 ・駐車場使用料 5千円 <p>○負担金、補助及び交付金 84千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 47千円 ・京都府スポーツ推進委員研究大会参加負担金 11千円 ・近畿スポーツ推進委員研究協議会参加負担金 26千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○「ノルディック・ウォーキング」を重点推進種目として普及に取り組んだ結果、幅広い年代の方へスポーツ参加機会を提供することができた。</p> <p>○市民のスポーツの日常化を進めるために、より多くの方に参加してもらえるよう地区公民館等への働きかけや開催方法などの工夫が必要である。</p> <p>○スポーツ推進委員の資質と意識の向上を図るとともに、市民への認知度を更に高める取り組みが必要である。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	03社会体育団体育成事業	
細事業名	01 社会体育団体育成事業			決算書	P.372
総合計画	基本方針Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
17,088千円		17,088千円		0千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				100.0%	17,088千円
目的	市内の各種スポーツ団体へ補助金を交付することにより、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともにスポーツ団体を育成する。				
主要な業務・事業及び成果の概要	<p>市の体育振興の中心的な組織である京丹後市体育協会に対し支援を行うとともに、網野町ジュニアスポーツ協会に対して、青少年スポーツ教室育成の観点から支援を行った。</p> <p>○京丹後市体育協会補助金 15,727千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年12回の常任理事会開催 ・市体協での体育事業開催 (ジュニアカヌースプリント大会・くみはまカヌー交流大会・府民総体への派遣・京丹後市総合体育大会・あみの八丁浜ロードレース大会・久美浜湾一周駅伝競走大会) ・年3回の広報誌発行 ・各町支部での各種スポーツ大会等の開催 峰山町(みねやま駅伝大会 11/15 ほか) 大宮町(大宮町一周駅伝競走大会 11/30 ほか) 網野町(網野町ソフトバレーボール 大会3/8 ほか) 丹後町(町内盆野球大会 8/13~8/14 ほか) 弥栄町(弥栄招待少年サッカー大会 7/6 ほか) 久美浜町(春季軟式野球 5/25 ほか) <p>○網野町ジュニアスポーツ協会補助金 1,361千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・20団体、457名 ・総会 1回、幹事会 4回 ・清掃ボランティア活動(7/19 八丁浜・浜詰 226人参加) ・スポーツ研修会 (1/25「寒い冬 音楽に合わせて、からだを動かしましょう」113人参加) 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○スポーツ団体の組織強化を支援することにより、スポーツ団体が実施する各種教室及び大会などを通して、幅広い年代層へスポーツに親しむ機会を提供することができた。</p> <p>○ジュニアスポーツの競技力の向上を図るため、平成27年度から網野町ジュニアスポーツ協会と青少年スポーツ教室を京丹後市スポーツ少年団として組織化することとした。</p> <p>○今後は、指導者の育成・確保や青少年のスポーツ活動への参加促進への支援を通じて、組織の自立促進を図っていく必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	04青少年スポーツ教室事業																																																																																																																																																																																											
細事業名	01 青少年スポーツ教室事業			決算書	P.374																																																																																																																																																																																										
総合計画	基本方針Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																																																																																																																																																																																											
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)																																																																																																																																																																																										
2,929千円		3,254千円		325千円																																																																																																																																																																																											
				執行率	(参考)当初予算額																																																																																																																																																																																										
				90.0%	3,254千円																																																																																																																																																																																										
目的	地域で定期的に活動を行っている青少年スポーツ教室を支援し、京丹後市の次代を担う青少年の健全育成と体力・運動能力の向上を図る。																																																																																																																																																																																														
主要な業務・事業及び成果の概要	<p>青少年スポーツ団体である各種教室への支援として、市内小中学校に募集チラシを配布、また定期的に活動を行っている教室に対し指導者謝金を交付した。</p> <p>○青少年スポーツ教室指導者謝金(1教室4,500円/月) 2,916千円</p> <p>○需用費(消耗品費) 13千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">峰山</th> <th colspan="2">大宮</th> <th colspan="2">丹後</th> <th colspan="2">弥栄</th> <th colspan="2">久美浜</th> </tr> <tr> <th>教室</th> <th>人数</th> <th>教室</th> <th>人数</th> <th>教室</th> <th>人数</th> <th>教室</th> <th>人数</th> <th>教室</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>野球</td> <td>4</td> <td>93</td> <td>3</td> <td>76</td> <td>1</td> <td>24</td> <td>2</td> <td>81</td> <td>4</td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>サッカー</td> <td>2</td> <td>93</td> <td>1</td> <td>77</td> <td>1</td> <td>12</td> <td>2</td> <td>61</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バレーボール</td> <td>2</td> <td>42</td> <td>1</td> <td>18</td> <td>1</td> <td>19</td> <td>1</td> <td>19</td> <td>2</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>剣道</td> <td>1</td> <td>10</td> <td>1</td> <td>19</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>19</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>柔道</td> <td>1</td> <td>27</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>空手道</td> <td>1</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>16</td> <td>1</td> <td>7</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>陸上</td> <td>1</td> <td>26</td> <td>1</td> <td>35</td> <td>2</td> <td>58</td> <td>2</td> <td>46</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>少林寺拳法</td> <td>1</td> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>レスリング</td> <td>1</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>テニス</td> <td>1</td> <td>14</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>卓球</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>18</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バドミントン</td> <td>1</td> <td>15</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>バスケットボール</td> <td>1</td> <td>31</td> <td>1</td> <td>51</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>26</td> <td>1</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>カヌー</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>17</td> <td>370</td> <td>10</td> <td>310</td> <td>7</td> <td>124</td> <td>9</td> <td>252</td> <td>11</td> <td>176</td> </tr> </tbody> </table> <p>《教室数合計》 54教室 《教室人数合計》 1,232人</p>						峰山		大宮		丹後		弥栄		久美浜		教室	人数	教室	人数	教室	人数	教室	人数	教室	人数	野球	4	93	3	76	1	24	2	81	4	62	サッカー	2	93	1	77	1	12	2	61	1		バレーボール	2	42	1	18	1	19	1	19	2	49	剣道	1	10	1	19	1	4	1	19			柔道	1	27									空手道	1	8	1	16	1	7			1	17	陸上	1	26	1	35	2	58	2	46			少林寺拳法	1	3									レスリング	1	8									テニス	1	14							1	4	卓球			1	18							バドミントン	1	15									バスケットボール	1	31	1	51			1	26	1	31	カヌー									1	13	合計	17	370	10	310	7	124	9	252	11	176
	峰山		大宮		丹後		弥栄		久美浜																																																																																																																																																																																						
	教室	人数	教室	人数	教室	人数	教室	人数	教室	人数																																																																																																																																																																																					
野球	4	93	3	76	1	24	2	81	4	62																																																																																																																																																																																					
サッカー	2	93	1	77	1	12	2	61	1																																																																																																																																																																																						
バレーボール	2	42	1	18	1	19	1	19	2	49																																																																																																																																																																																					
剣道	1	10	1	19	1	4	1	19																																																																																																																																																																																							
柔道	1	27																																																																																																																																																																																													
空手道	1	8	1	16	1	7			1	17																																																																																																																																																																																					
陸上	1	26	1	35	2	58	2	46																																																																																																																																																																																							
少林寺拳法	1	3																																																																																																																																																																																													
レスリング	1	8																																																																																																																																																																																													
テニス	1	14							1	4																																																																																																																																																																																					
卓球			1	18																																																																																																																																																																																											
バドミントン	1	15																																																																																																																																																																																													
バスケットボール	1	31	1	51			1	26	1	31																																																																																																																																																																																					
カヌー									1	13																																																																																																																																																																																					
合計	17	370	10	310	7	124	9	252	11	176																																																																																																																																																																																					
主な財源																																																																																																																																																																																															
評価・課題等	<p>○地域での定期的なスポーツ活動を通して、青少年の健全育成と体力・運動能力の向上を図ることができた。</p> <p>○ジュニアスポーツの競技力の向上を図るため、平成27年度から網野町ジュニアスポーツ協会と青少年スポーツ教室を京丹後市スポーツ少年団として組織化することとした。</p> <p>○今後は、指導者の育成・確保や青少年のスポーツ活動への参加促進への支援を通じて、組織の自立促進を図っていく必要がある。</p>																																																																																																																																																																																														
事業所管課	教育委員会事務局/社会教育課																																																																																																																																																																																														

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	50保健体育総務一般経費	
細事業名	01 保健体育総務一般経費（繰越）			決算書	P.372
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
232千円		237千円		5千円	97.8%
				執行率	(参考)当初予算額 237千円
目的	平成26年3月に策定した「京丹後市スポーツ推進計画」の冊子及び概要版印刷に係る経費				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>○需用費 232千円</p> <p>・印刷製本費</p> <p>京丹後市スポーツ推進計画冊子・概要版印刷製本（各370冊）</p>				
主な財源					
評価・課題等	京丹後市スポーツ推進計画の冊子・概要版を作成して配布することで、関係団体や市の関係部署へ計画の内容周知の一助とすることができた。				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	01保健体育総務費	50保健体育総務一般経費	
細事業名	01 保健体育総務一般経費			決算書	P.372
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
234千円		317千円		83千円	73.8%
				執行率	(参考)当初予算額 317千円
目的	社会体育に関する事務経費のほか、市民の意見を反映したスポーツの推進を図るため、スポーツ基本法に基づいて設置したスポーツ推進審議会の運営経費。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>京丹後市スポーツ推進計画で掲げた市民のスポーツ推進に関する各施策について、進捗状況を管理した。</p> <p>○報酬 スポーツ推進審議会委員報酬 124千円 (委員12人、審議会3回開催)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回京丹後市スポーツ推進審議会 <ul style="list-style-type: none"> ①京丹後市スポーツ推進計画について ②平成26年度スポーツ事業について ・第2回京丹後市スポーツ推進審議会 <ul style="list-style-type: none"> ①京丹後市スポーツ推進計画の具体的施策について ②スポーツ・レクリエーション環境の整備・充実について ・第3回京丹後市スポーツ推進審議会 <ul style="list-style-type: none"> ①京丹後市スポーツ推進計画の進捗状況について ②京丹後市スポーツ・文化活動出場激励金について <p>○報償費 報償物品 38千円</p> <p>○旅費 費用弁償、普通旅費 28千円</p> <p>○需用費 消耗品費 44千円</p>				
主な財源					
評価・課題等	○スポーツ推進審議会を開催し、スポーツの推進に関する重要事項についての意見をいただくことにより、市民の意向を反映した施策を推進することができた。 ○京丹後市スポーツ推進計画に基づき、スポーツ環境の整備に向けた取り組みを進める必要がある。				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	01京都市民総合体育大会事業
細事業名	01 京都市民総合体育大会事業			決算書 P.372
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
1,507千円		1,508千円		1千円
				執行率 99.9%
				(参考)当初予算額 1,508千円
目的	京都市民総合体育大会へ出場する選手の支援を行い、総合成績の上位入賞及び競技力の向上を目指す。			
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	第37回京都市民総合体育大会への京丹後市代表選手の派遣のため、京丹後市体育協会へ補助金を交付した。成績は26市町村中、総合6位入賞であった。各競技ではゲートボール競技で女子が優勝、陸上競技で準優勝だった。			
	○大会派遣費補助金		1,500千円	
	○閉会式出席職員旅費・有料道路通行料		7千円	
	【大会結果概要】 総合成績：第6位（26市町村）			
	競技種目	開催日	延べ参加者数	備考
	ソフトテニス	10/19	17人	
	ソフトボール	10/12, 19, 26	男子20人/女子20人	女子4位
	テニス	10/25, 26	16人	
	軟式野球	10/26, 11/2, 9	20人	第3位
	ソフトバレーボール	10/26	成年8人/壮年8人	
陸上競技	11/2	20人	準優勝	
グラウンド・ゴルフ	11/3	8人		
ゲートボール	11/23	男子6人/女子5人	女子優勝・男子3位	
バレーボール	11/8, 9	男子15人/女子15人		
サッカー	11/8, 9	21人		
バドミントン	11/9	14人		
バスケットボール	8/30, 31, 11/15, 16	男子18人/女子18人	男子・女子第5位	
ボウリング	11/9	6人		
卓球	11/16	9人		
駅伝	2/8	19人	第7位	
ゴルフ	10/9	6人		
	参加者合計		289人	
主な財源				
評価・課題等	○平成20年以降毎年入賞しており、本大会を目標とした活動を通して、本市の競技力の維持・向上を図ることができた。 ○本大会への参加を契機として、競技人口の増加及び競技力向上を図ることによって、引き続き、本市の社会体育の一層の充実を目指していく必要がある。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	02市民体育大会事業
細事業名	01 市民体育大会事業			決算書 P.374
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
3,300千円		3,300千円		0千円
				執行率 100.0%
				(参考)当初予算額 3,300千円
目的	京丹後市体育大会を開催することにより、市民のスポーツ競技力の向上とスポーツ推進を図り、スポーツを通して市民相互が交流することで本市の活性化を図る。			
主要な 業務・ 事業及 び成果 の概要	市民を対象とした市内唯一の総合体育大会であり、その継続のため開催経費、選手派遣経費等を主催団体である京丹後市体育協会へ補助金として交付した。			
	○市民総合体育大会補助金			3,300千円
	【大会結果概要】 開催日：9月7日（日） 総合優勝：峰山 総合準優勝：大宮			
		競技種目	参加人数	結果（優勝）
	1	陸上	329人	男子：丹後／女子：丹後
	2	軟式野球	119人	弥栄
	3	卓球	68人	大宮
	4	バレーボール	218人	男子：久美浜／女子：久美浜／家庭婦人：弥栄
	5	ソフトボール	184人	壮年男子：大宮／一般女子：峰山
	6	ソフトテニス	102人	峰山
7	剣道	31人	網野	
8	ゲートボール	97人	男子：峰山／女子：久美浜	
9	バドミントン	85人	大宮	
10	サッカー	128人	網野	
11	テニス	48人	峰山	
12	グラウンド・ゴルフ	127人	男子：峰山／女子：峰山	
13	バスケットボール	120人	男子：網野／女子：大宮	
14	ゴルフ	81人	久美浜	
15	ボウリング	56人	網野	
16	ソフトバレーボール	144人	峰山	
	参加者合計		1,937人	
主な財源				
評価・課題等	京丹後市体育事業のメイン行事として定着しており、市民の競技力の向上やスポーツ振興、スポーツを通じた交流や体力づくり、生きがいづくり及び地域の活性化に貢献できた。			
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課			

予算科目	10教育費	06保健体育費	02保健体育事業費	03地域力 ^o -ツ振興事業	
細事業名	01 地域力 ^o -ツ振興事業			決算書	P.374
総合計画	基本方針Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実	
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)
5,088千円		5,120千円		32千円	
				執行率	(参考)当初予算額
				99.3%	5,775千円
目的	気軽に親しめるスポーツ大会等を実施し、スポーツを通じた市民交流の機会を提供することで、全ての市民が、健康で生き生きとした生活が送れることを目指す。				
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民相互の交流や競技力の向上を図るため、各種スポーツ事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○報償費 58千円 <ul style="list-style-type: none"> ・各種スポーツ大会等審判員謝金 18千円 ・各種スポーツ大会入賞記念品 40千円 ○需用費（消耗品費、燃料費、食糧費） 268千円 ○役務費（新聞折込手数料） 6千円 ○委託料 2,456千円 <ul style="list-style-type: none"> ・カヌースプリント春季・秋季開催準備及び大会運営（5月17日、10月25日）107人参加 ・市長杯中学生野球大会開催（5月31日～6月1日）市内7校参加 133千円 ・弥栄町文化祭駅伝大会バス運転委託料（11月3日）100人参加 18千円 ・久美浜湾一周駅伝大会運営（11月23日）594人参加 1,103千円 ・久美浜湾一周駅伝大会バス運転委託料 96千円 ○備品購入費 250千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ノルディック・ウォーキング用ポール 68セット ○負担金、補助金及び交付金 2,050千円 <ul style="list-style-type: none"> ・近畿高等学校駅伝競走大会（11月15日～16日）1,400人参加 1,000千円 ・あみの八丁浜ロードレース大会（10月29日）550人参加 1,050千円 				
主な財源					
評価・課題等	<p>○市民が気軽に参加できるスポーツ事業の実施及びスポーツ大会への支援をすることによって、市民の健康・体力づくりやスポーツを通じた住民間・地域間の交流機会の拡充、地域力の活性化に寄与した。</p> <p>○各種委託事業及び補助事業の在り方について見直す必要がある。</p>				
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課				

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	01峰山いさなご施設管理運営事業									
細事業名	01 峰山いさなご施設管理運営事業			決算書	P.362								
総合計画	基本方針Ⅳ 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実									
決算額	①	最終予算額	②	不用額	(②-①)								
8,632千円		8,798千円		166千円									
				執行率	(参考)当初予算額								
				98.1%	8,934千円								
目的	高齢者の介護予防、生きがいつくりの推進を支援し、スポーツ及びレクリエーションの振興を図ることによって、市民の生活文化の向上を図る。												
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用者数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>林業センター</td> <td>2,840人</td> </tr> <tr> <td>いさなご工房</td> <td>1,461人</td> </tr> <tr> <td>いさなごコート</td> <td>9,803人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>14,104人</td> </tr> </table> ○管理者経費及び臨時職員賃金 4,427千円 <ul style="list-style-type: none"> ・施設管理者報酬（1人） 1,998千円 ・共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 337千円 ・臨時職員賃金（2人） 2,091千円 ・旅費 1千円 ○管理運営経費 4,205千円 <ul style="list-style-type: none"> ・需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料） 2,259千円 ・役務費（通信運搬費、廃消火器処理手数料、浄化槽法定検査手数料、火災保険料） 212千円 ・委託料（施設警備委託料、浄化槽維持管理委託料等） 358千円 ・使用料及び賃借料（テレビ受信料、機械器具備上料） 41千円 ・工事請負費（いさなごコート防風シート設置工事） 1,285千円 ・備品購入費（拡声器・消火器） 50千円 					林業センター	2,840人	いさなご工房	1,461人	いさなごコート	9,803人	合計	14,104人
林業センター	2,840人												
いさなご工房	1,461人												
いさなごコート	9,803人												
合計	14,104人												
主な財源	使用料	峰山林業総合センター使用料			92千円								
	使用料	いさなご工房使用料			728千円								
	使用料	いさなごコート使用料			333千円								
	使用料	公有財産使用料			46千円								
	諸収入	峰山林業総合センター木工教室等材料代、太陽光発電余剰電力料			367千円								
評価・課題等	<p>○施設管理、木工・陶芸の指導、定期講座の実施並びにいさなごコート（屋根付ゲートボール場）及び会議室の貸し出しなど、施設管理及び施設を活用した各種事業を通して、市民の学習と交流の機会を提供し、充実したスポーツ・文化活動に貢献することができた。</p> <p>○効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき、運営方法の見直しについて検討する必要がある。</p>												
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課												

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	02マスターズビレッジ管理運営事業
細事業名	01 マスターズビレッジ管理運営事業			決算書 P.364
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
14,812千円		15,320千円		508千円
			執行率	(参考)当初予算額
			96.6%	15,320千円

目的 大宮ふれあい工房（陶芸・染色体験施設）、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、ふれあいと交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

市民の学習と交流を促進する機会の提供と施設の維持、管理を行った。

○利用者数

展示室	利用者数	3,365人
会議室	利用者数	1,493人
陶芸体験	入場者数	1,469人
	内体験者数	(1,004人)
染色体験	入場者数	1,139人
	内体験者数	(853人)
その他	利用者数	4,467人
ふれあいスポーツ広場	利用者数	8,319人
合計		20,252人

○施設管理運営委託費 10,530千円

- ・マスターズビレッジ管理委託料

○施設維持管理経費 3,960千円

- ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等） 3,178千円
- ・役務費（通信運搬費、火災保険料等） 119千円
- ・委託料（施設警備委託料、草刈委託料等） 610千円
- ・使用料及び賃借料（テレビ受信料、清掃用具借上料等） 53千円

○体験事業経費 322千円

- ・需用費（体験事業材料代）

主な財源	使用料	大宮ふれあい工房使用料	2,023千円
	使用料	大宮ふれあい林・ツ広場使用料	300千円
	使用料	公有財産使用料	57千円
	諸収入	大宮ふれあい工房関係諸収入	68千円

評価・課題等

○陶芸、染色実習室、展示、会議室及びスポーツ広場の利用提供並びに各種講座及び教室を実施することで、高齢者の生きがいづくり及び健康増進を図ることができた。

○効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき、運営方法の見直しについて検討する必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局／社会教育課

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	03たちばな会館管理運営事業
細事業名	01 たちばな会館管理運営事業			決算書 P.364
総合計画	基本方針 IV 生涯学習都市		計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
1,200千円		1,225千円		25千円
			執行率	(参考)当初予算額
			97.9%	1,225千円

目的 地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持、管理を行った。

○利用実績

- ・会議室等

区分	利用回数	利用者数
会議室	42回	502人
料理実習室	27回	276人
和室1	95回	572人
和室2	95回	574人
多目的ホール	189回	2,933人
合計	448回	4,857人

- ・図書室

開室日数	249日
利用者数	60人
貸出冊数	291冊

○施設維持管理費 1,200千円

- ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 634千円
- ・役務費（通信運搬費、火災保険料） 79千円
- ・委託料（施設管理委託料） 480千円
- ・使用料及び賃借料（清掃用具借上料） 7千円

主な財源	諸収入	たちばな会館光熱水費負担金	313千円
-------------	-----	---------------	-------

評価・課題等

○地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な地域活動を促進することができた。

○公共施設見直し計画に基づき検討を進めている施設の管理方法については、引き続き地元の意向を聞きながら進める必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局／社会教育課

予算科目	10教育費	05社会教育費	05社会教育施設費	04網野教育会館管理運営事業
細事業名	01 網野教育会館管理運営事業			決算書 P.366
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
3,883千円		3,949千円		66千円
				執行率 98.3%
				(参考)当初予算額 4,173千円

目的 地域の生涯学習活動、コミュニティ活動の拠点としての機能を確保するため、施設の維持管理を行うとともに利用の促進を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び、施設の維持、管理を行った。

○利用実績

- ・会議室等

区分	利用回数	利用者数
1階和室	110回	894人
料理実習室	8回	76人
講義室	42回	228人
大ホール	152回	1,470人
全館	3回	1,342人
合計	315回	4,010人

○施設維持管理費 1,270千円

- ・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 566千円
- ・役務費（通信運搬費、火災保険料） 59千円
- ・委託料（施設管理委託料、浄化槽維持管理委託料等） 624千円
- ・使用料及び賃借料（清掃用具借上料） 21千円

○設計監理委託料 238千円

○工事請負費 2,375千円

- ・屋外工作物移設・撤去工事他

主な財源

諸収入	国・府道路改良工事に係る府移転補償金	2,045千円
-----	--------------------	---------

評価・課題等

○人権学習や地域の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な学習及び地域活動を促進することができた。

○公共施設見直し計画に基づき検討を進めている施設の管理方法については、引き続き地元の意向を聞きながら進める必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局／社会教育課

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	01体育施設管理運営事業
細事業名	01 体育施設管理運営事業			決算書 P.374
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)
56,360千円		57,260千円		900千円
				執行率 98.4%
				(参考)当初予算額 56,331千円

目的 市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理運営することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。

主要な事務・事業及び成果の概要

スポーツ振興を図るために社会体育施設の維持管理を行った。

- 需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料） 31,192千円
- 役務費（通信運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等） 2,125千円
- 委託料（運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等） 16,697千円
- 使用料及び賃借料（土地借上、仮設トイレ借上、テレビ受信料等） 500千円
- 工事請負費（湊体育館玄関屋上防水改修、三津体育館トイレ改修等） 5,681千円
- 原材料費（グラウンド用土） 52千円
- 備品購入費（ソフトバレー・バドミントン支柱、消火器等） 112千円
- 償還金利子及び割引料（施設利用料返還金） 1千円

【平成26年度利用件数】

体育室・体育館	大宮社会体育館	954件
	弥栄社会体育館	767件
	網野体育センター体育室	748件
	丹後社会体育館	412件
グラウンド	網野グラウンド	654件
	大宮自然運動公園グラウンド	354件
	豊栄山村広場	373件
	弥栄総合運動公園グラウンド	311件
ゲートボール場	弥栄総合運動公園ゲートボール場	652件
	久美浜中央運動公園ゲートボール場	463件
テニスコート	久美浜中央運動公園テニスコート	466件
		など

主な財源

使用料	紅葉ヶ丘運動場夜間照明使用料	ほか	2,828千円
使用料	公有財産使用料		148千円
繰入金	地域の元気づくり基金繰入金		4,300千円
諸収入	自動販売機売上料		35千円
諸収入	旧宇川中学校施設光熱水費利用負担金		262千円

評価・課題等

○施設の適切な維持管理を行うことで、市民へのスポーツ活動の普及・発展に寄与した。

○今後もスポーツ活動の拠点として、効率的・効果的な運営を図るため、市の公共施設見直し計画に基づき、管理形態の見直しについて検討していく必要がある。

事業所管課 教育委員会事務局／社会教育課

予算科目	10教育費	06保健体育費	03体育施設費	02社会体育用学校開放施設管理運営事業																																													
細事業名	01 社会体育用学校開放施設管理運営事業			決算書 P.376																																													
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実																																													
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額																																											
9,543千円		10,466千円		923千円	91.1 %	4,866千円																																											
目的	地域住民の身近なスポーツ施設である学校体育施設を開放することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技団体の競技力の向上を図る。																																																
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>地域のスポーツ振興を図るための学校体育施設の維持管理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○需用費 4,718千円 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 体育館ワックス、水銀灯・レフランプ等 767千円 ・印刷製本費 40千円 ・修繕料 大宮南小学校グラウンド照明分電盤修繕 3,911千円 網野南小学校電撃殺虫器取替 網野中学校グラウンド照明修繕 等 ○委託料 設計監理委託料 348千円 ○役務費 65千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ持込処理手数料 2千円 ・支障物撤去手数料 63千円 ○工事請負費 弥栄小学校バックネット改修工事 4,411千円 ○償還金利子及び割引料 1千円 学校施設使用料返還金 <p>※ 平成26年度使用利用件数 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>峰山</th> <th>大宮</th> <th>網野</th> <th>丹後</th> <th>弥栄</th> <th>久美浜</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">小学校</td> <td>体育館等</td> <td>2,538</td> <td>551</td> <td>929</td> <td>513</td> <td>465</td> <td>773</td> <td>5,769</td> </tr> <tr> <td>グラウンド</td> <td>995</td> <td>257</td> <td>649</td> <td>264</td> <td>426</td> <td>141</td> <td>2,732</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中学校</td> <td>体育館等</td> <td>480</td> <td>391</td> <td>1,075</td> <td>193</td> <td>255</td> <td>263</td> <td>2,657</td> </tr> <tr> <td>グラウンド</td> <td>88</td> <td>309</td> <td>197</td> <td>95</td> <td>214</td> <td>170</td> <td>1,073</td> </tr> </tbody> </table>								峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計	小学校	体育館等	2,538	551	929	513	465	773	5,769	グラウンド	995	257	649	264	426	141	2,732	中学校	体育館等	480	391	1,075	193	255	263	2,657	グラウンド	88	309	197	95	214	170	1,073
		峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計																																									
小学校	体育館等	2,538	551	929	513	465	773	5,769																																									
	グラウンド	995	257	649	264	426	141	2,732																																									
中学校	体育館等	480	391	1,075	193	255	263	2,657																																									
	グラウンド	88	309	197	95	214	170	1,073																																									
主な財源	使用料	小学校施設使用料				1,204千円																																											
	使用料	中学校施設使用料				937千円																																											
	国補	がんばる地域交付金				4,000千円																																											
評価・課題等	<p>○市民が利用しやすく、かつ適正な維持管理に努めることで、地域でのスポーツ振興を図るとともに、スポーツを通じた地域住民の交流の場として寄与した。</p> <p>○今後も市民にとって身近で利用しやすい施設としての運営に努めていく必要がある。</p>																																																
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課																																																

予算科目	10教育費	05社会教育費	01社会教育総務費	50社会教育総務一般経費		
細事業名	01 社会教育総務一般経費			決算書 P.352		
総合計画	基本方針	Ⅳ 生涯学習都市	計画項目	④ 社会教育・スポーツの充実		
決算額	①	最終予算額	②	不用額 (②-①)	執行率	(参考) 当初予算額
436千円		580千円		144千円	75.1 %	605千円
目的	社会教育事業に要する事務経費					
主要な事務・事業及び成果の概要	<p>社会教育主事講習の受講及び社会教育事業実施に必要な事務経費を支出した</p> <ul style="list-style-type: none"> ○社会教育事業一般経費 <ul style="list-style-type: none"> ・旅費 265千円 普通旅費、特別旅費 ・需用費 109千円 消耗品費、修繕料 ・使用料及び賃借料 4千円 有料道路通行料 ・負担金、補助及び交付金 58千円 社会教育主事講習受講料 					
主な財源						
評価・課題等	<p>社会教育関係職員が社会教育主事講習への参加する機会が確保でき、職員の資質向上を図ることができた。</p>					
事業所管課	教育委員会事務局／社会教育課					